

諫早市総合計画にかかる御意見

【審議会委員からの御意見】

内 容

- ・国内交流として、諫早に国際的な窓口をつくる
- ・特色ある農業として、干拓を利用した加工食品等の諫早ならではの美味しい物をつくる
- ・スポーツ振興として、マラソン大会の誘致(諫早高校は駅伝の常連校)など、できるものを総合計画の施策へ具体的にに入れてはどうか。
- ・多くのボランティア団体があるが、リーダー及び後継者が育っているかが厳しいところである。防犯・防災のためにもリーダー育成に力を入れてほしい。
- ・文化継承として、各地域に郷土芸能をはじめとする良き文化があるが、それを若者に理解させ、継承するためには、文化協会と地域が一緒になって対策を考えていく必要がある。
- ・新幹線開業後、長崎、佐世保、雲仙方面へ通過点にならないよう、観光につなげるための諫早独自のPRが必要がある。玄関となる諫早駅前には、住民や商店街の人など、様々な意見を考慮すべきである。
- ・放課後支援のひとつとして、学童クラブと児童館があるが、児童館については、低所得者のためにもぜひ継続の方向で検討してほしい。
- ・諫早市では、買い物を楽しめる所が少ない。それが原因で若者は長崎・福岡に流れているのではないかと。大型店舗など家族で楽しめる場所があればよい。
- ・特定健診の受診率向上の対策として、受診者へのポイント制を導入し、ポイントが増えるごとに特典を与える行政もあるようだ。無料化だけでなく、そのような対策を検討してほしい。
- ・諫早市は比較的求人が多いが、希望通りの職種がなく、職がなかなか決まらない現状がある。若者のニーズに合う企業誘致が必要である。
- ・ソフト事業の補助金を、地域の福祉、教育、医療へ回すことで暮らしを充実させ、住みよい地域を創っていくことも定住化につながる。
- ・婚活において、趣味が合えば話も盛り上がると思うので、趣味別に計画してほしい。
- ・空家対策においては、新しいものを建てるのではなく改築し、その地域を活性化するために市が不動産や建築等の分野と提携し、若い家族優先に販売するなどすれば、地域の業者も仕事が増え、雇用が生まれる。

【まちづくり懇談会での意見】

内 容

< 森山地域 >

- ・大型商業施設の誘致ということで、道路網がよくなると地域に住む人たちの生活の利便性が非常に高まっていくかと思う。これは大事な生活インフラの一つであるので、早い時期に誘致をしていただくようお願いしたい。
- ・道の駅の話だが、これだけ道路網が整備される中で、道の駅を作らない手はないだろうと思う。運営上の問題はあると思うが、まず作るということで突破していただければ、地域の発展と発信力の増大に大きな要素になるのかなと思う。
- ・若い世代の結婚・出産・子育てだが、市でも独身者の出会いの場をつくる課があると思う。できる限り結婚を支援し、子を持たせ、人を増やすことも一つの方法ではないかと思う。

< 飯盛地域 >

- ・地域において交流の場が進む中、時代のニーズに応じたまちづくりや地域力の育成の必要性を感じているが、諫早市の第2次総合計画では、どのような位置づけを考えているのか。
- ・総合戦略の基本目標で、一番目の雇用の問題は説明を聞いて大丈夫と思った。ただ、2番の新しい「ひと」の流れをつくるということは、どういうことなのか少し具体的に教えてもらえばと思うし、3番の若い世代の「結婚・出産・子育て」の希望をかなえるということの目標としては良くわかるので、具体的にどう進んでいくのか、どういうふうになされるのかを教えていただきたい。

< 諫早地域(小栗地区) >

- ・総合計画の中には防災についてあまり触れられていない。
- ・若い世代の希望をかなえる、結婚、出産、子育ての支援とは具体的にどのようなことか。結婚については色々聞いているが、出産、子育てについてはどのような考えなのか。